

🏭 製造

解体予定のプレハブオフィスから残置物の解体撤去

事例内容 ▶ 移転、閉鎖時の残置物処分

大型の業務用エアコンを含め、4トントラック10台分の廃棄物を撤去回収

検討課題

工場の2階建て事務所であるプレハブオフィスの解体予定が迫っているため、オフィス残置物の処分業者を急遽探しており、他では契約が間に合わないため当社に処分して欲しいとご依頼をいただきました。

事前現地調査から5日間で業務用エアコン撤去含め不要品を撤去



事前の現地調査からお見積り、作業完了までの工程希望が僅か6日間のご依頼に対応

解決

オフィスは400平米の2フロアがあり、机や椅子、大型ロッカーなどの一般的なオフィス什器の他、大型の業務用エアコンなどもございました。

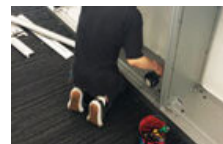
当社はエアコンを撤去する第一種フロン類充填回収業の許認可と産業廃棄物収集運搬業の許認可を持つため、什器の解体、撤去、買取をワンストップでご提案いたしました。

事前の現地調査からお見積り、作業完了までの工程希望が6日間とタイトなスケジュールでのご依頼でしたが、当社が作業を実施いたしました。

- ・1日目 現地調査
- ・2日目 見積提出
- ・3日目 見積承認
- ・4日目 作業開始
- ・5日目 作業完了

2日間の作業で4tトラック10台分の廃棄物を回収。作業は合計20名で完了させました。

希望日の1日前に作業を完了させたため、とにかく早く対応してくれたと喜んでおられました。



ロッカーなど什器類を解体



作業員20名で残置物を解体して撤去

ポイント

現調から作業完了まで5日

業務用エアコン撤去

一般オフィス什器類解体

移転残置物の処分